

# 奄美群島

## 観光しまづくりプラン



令和6年3月

奄美群島広域事務組合



宮古崎 [大和村]



闘牛 [伊仙町]



ヤッコ踊り [知名町]



アランガチの滝 [宇検村]



与論城跡 [与論町]



大田布岬 [伊仙町]



トウツカ [徳之島町]



秋名アラセシ行事 ショナヨガマ [龍郷町]



フェリーあまみ [瀬戸内町]



マテリヤの滝 [大和村]



ムシロ瀬 [天城町]



鳥唄 [瀬戸内町]



笠石海浜公園 [和泊町]





星空と魔女の木 [喜界町]



与論十五夜踊り [与論町]



ワンジョビーチ [和泊町]



さとろびの一本道 [喜界町]



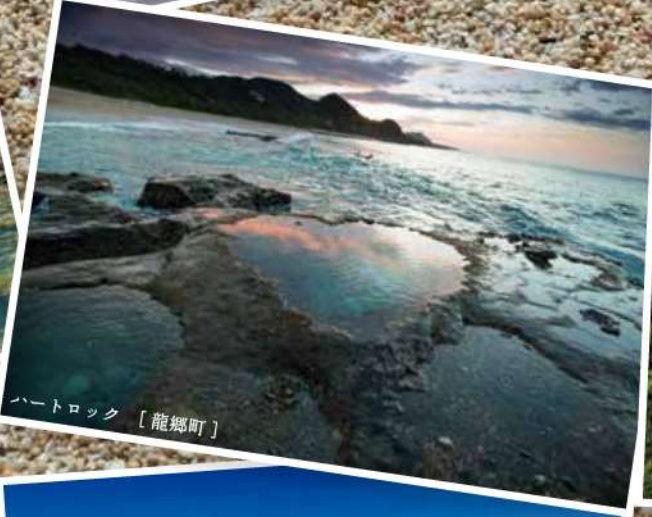
天の門蓋 [天城町]



奄美まつりパレード [奄美市]



カヌー [知名町]



ハートロック [龍郷町]



湯湾岳 [宇検村]



哇ラリスビーチ [徳之島町]



奄美まつり舟こぎ競争 [奄美市]



# 目次

1	計画策定について	1
	(1) 計画策定の背景と目的	2
	(2) 計画の構成	3
	(3) 計画の位置付け	4
	(4) 計画期間と計画の見直し	4
	(5) 検討プロセス	5
2	奄美群島の観光の現状と課題	7
	(1) 奄美群島の観光を取り巻く状況	8
	(2) 奄美群島の観光の課題	38
3	奄美群島の観光の基本的な考え方	43
4	奄美群島の将来像の実現に向けた取組	49
5	今後の進め方	65
	(1) 観光しまづくりの推進体制	66
	(2) モニタリング指標	67
	(3) 推進スケジュール	68
	資料編	71

# 1

計画策定について



# 1 計画策定について

## (1) 計画策定の背景と目的

### 奄美群島への関心が高まり、観光施策の方向性を示すことが求められています

奄美群島は奄美群島国立公園の指定（平成 29（2017）年7月）、世界自然遺産「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」に登録（令和 3（2021）年 7 月）され、近年、注目度が高まっています。世界自然遺産への登録にあたっては、日本では 5 番目、鹿児島

島県では屋久島に次ぎ 2 番目であり、県を超えて沖縄本島北部・西表島とともに登録されました。豊かな自然環境はもちろんのこと、歴史文化や集落景観等も奄美群島らしい資源として評価されています。これらを生かした持続可能な観光地域づくりを実現するためには、各島だけでなく奄美群島が一体となって取り組むことが重要であり、その方向性を示す観光施策のマスタープランが求められています。



### ビジョンのもと観光を通して奄美群島の将来像の実現に向けた取組を示します

群島民の幸福度のさらなる向上を目的として、奄美群島の持続的発展に向けた将来像と基本理念を示し、住民、民間事業者、教育機関、行政など全てのプレイヤーが連携するための指針となる「奄美群島成長戦略ビジョン 2033」（以下、「ビジョン」という。）を令和4年度に策定しました。

本計画は、ビジョンのもと観光を通して奄美群島の将来像を実現するために策定するものです。奄美群島内の各自治体・各島の観光施策を尊重した上で、奄美群島全体で取り組むべき施策を整理しました。さらに、奄美群島が一体となって取り組むために関連する各島での取組についても示しています。

### 観光客だけでなく島民の満足度を高めるための観光しまづくりプランとします

近年、観光政策では「観光まちづくり」という考え方が広がっています。「地域が主体となって、自然、文化、歴史、産業、人材など、地域のあらゆる資源を活かすことによって、交流を振興し、活力あふれるまちを実現するための活動<sup>\*1</sup>」と定義されています。観光という手段を使って資源や地域の魅力を高めることは、観光客の満足度だけでなく、地域の暮らしや島民の幸福度の向上にもつながると考えます。



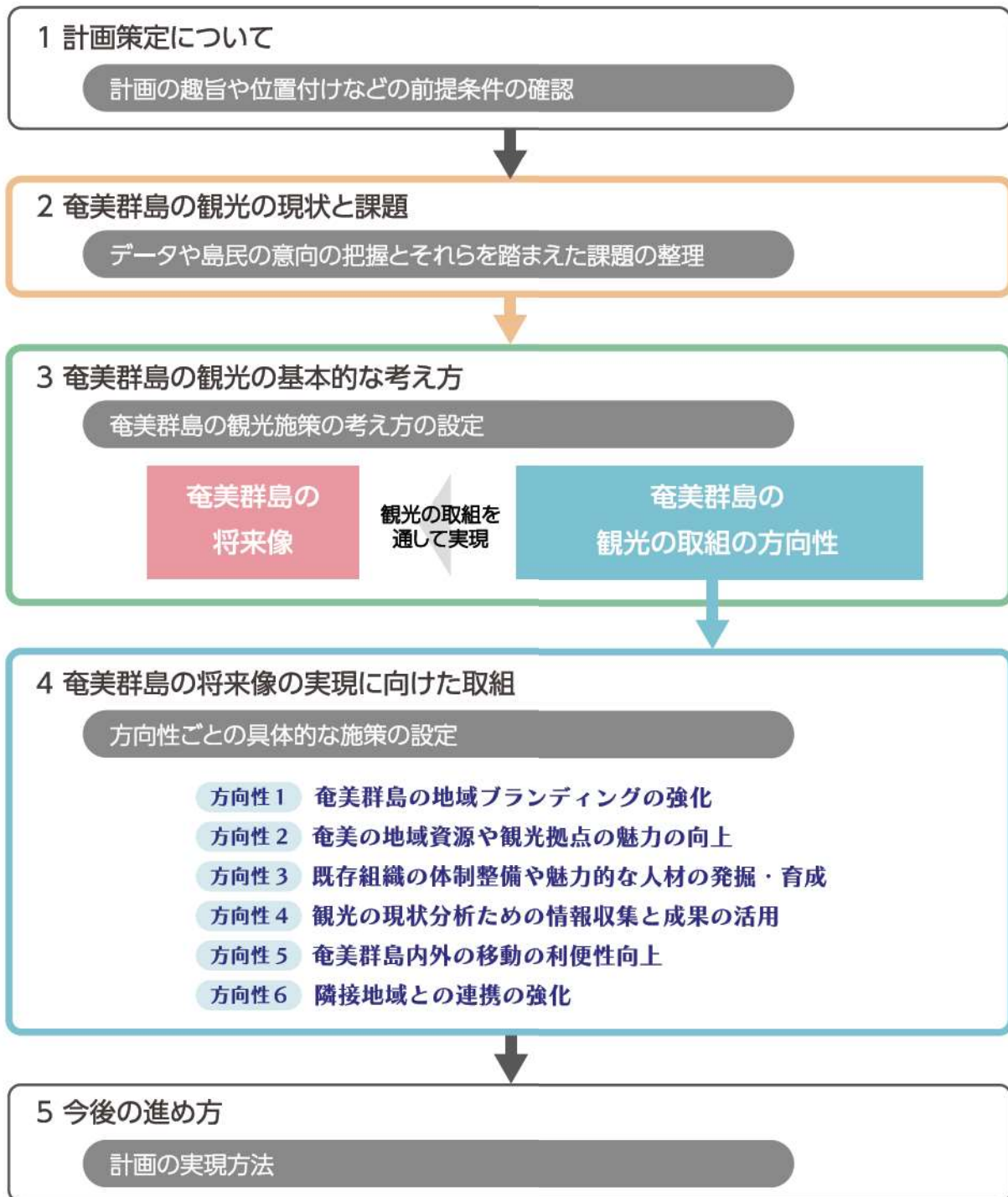
奄美群島は有人8島で構成されています。人々が暮らす奄美の島々に観光まちづくりの考え方を取り入れることで、観光客にも島民にも満足度の高い地域を形成する意図から「観光しまづくりプラン」としました。

<sup>\*1</sup>国土交通省観光政策審議会答申「21世紀初頭における観光振興方策について」（平成 12（2000）年 12 月）



## (2) 計画の構成

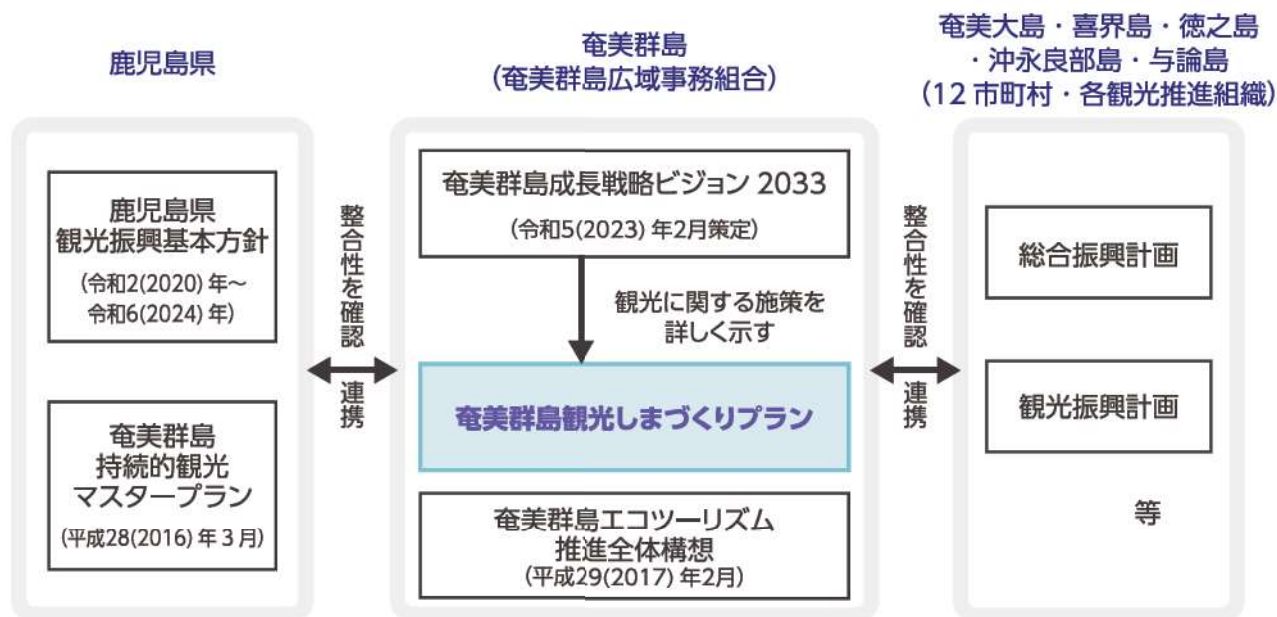
本計画は大きく5つの章で構成しています。1章では本計画の趣旨や位置付けなど前提条件を記載しています。2章では奄美群島の観光の現状についてデータや島民の皆さんからの声をまとめ、課題を整理しました。3章では今後の奄美群島の観光施策の考え方と6つの方向性を設定しています。4章では6つの方向性ごとに具体的な施策を示しています。5章では本計画の実現方法を示しています。



### (3) 計画の位置付け

本計画は、奄美群島内の12市町村や各観光推進組織、鹿児島県の観光施策と整合性をとったうえで、ビジョンに基づき奄美群島広域事務組合及び（一社）奄美群島観光物産協会が奄美群島全体で推進する観光振興の基本的な考え方や施策を示すものです。

奄美群島内の12市町村や各観光推進組織、鹿児島県と連携しながら取組み、特に世界自然遺産に関連するものについては、「奄美群島持続的観光マスタープラン」（鹿児島県、平成28（2016）年3月）を踏まえて、鹿児島県と協力しながら推進します。



### (4) 計画期間と計画の見直し

本計画の計画期間は、令和6（2024）年度～令和15（2023）年度の10年間とします。観光施策は社会情勢等の変化による影響が大きいことから、10年間の計画期間内において、上位計画であるビジョンの改定の見直しの時期にあわせて5年ごとに計画内容を点検・評価し見直しを行います。さらに、必要に応じて、適宜見直しを行います。

見直しにあたっては、有識者等の専門家に協力いただきながら取組みます。



## (5) 検討プロセス

奄美群島の観光産業で働く方々や奄美群島内の観光部署の方々、専門家と、令和4(2022)年度～令和5(2023)年度の2カ年にわたり意見交換を重ねて本計画を策定しました。

奄美大島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島の島ごとに、「意見交換会」と「分科会」を開催し、島の皆さんの奄美群島における観光の現状や今後についての考えを伺いました。

各島での意見を踏まえて奄美群島全体としてどのように観光に取り組むべきか、奄美群島内の12市町村の観光担当課や観光推進組織が一同に会し、「報告会」と「策定委員会」で意見交換を行いました。

奄美群島市町村長会に適宜報告しながら、令和6(2024)年2月の奄美群島市町村長会の承諾を経て、本計画は策定されています。

さらに、自治体や観光推進組織へのアンケート調査、鹿児島県や民間事業者の方々等へのヒアリング、有識者会議等も行い、皆さんの声を集め、奄美群島としての観光のあるべき姿について検討しました。

	令和4(2022)年度			令和5(2023)年度														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市町村長	市町村長会	市町村長会	市町村長会	市町村長会									市町村長会	市町村長会				
奄美群島				報告会						第1回策定委員会			第2回策定委員会	第3回策定委員会				
各島			意見交換会						第1回分科会			第2回分科会						
有識者・関係者	有識者視察①	アンケート調査		有識者視察②	鹿児島県等ヒアリング							有識者会議						

奄美群島観光しまづくりプランの策定

### 策定委員長からのメッセージ

観光を活かした、群島民の幸福度を高めるためのひとつの指針として、奄美群島全体で策定したこの観光しまづくりプランです。観光による地域づくりの実現という共通の目的に向かい実践できればと思います。

それぞれの「しま」の環境下で生きる住民の誇りや豊かさが、その「しま」の個性的な魅力と価値を創出し、地域の宝として発信できるよう群島一丸となって取組んで行きましょう！



宇検村 辰島企画観光課長

## 奄美群島成長戦略ビジョン 2033

奄美群島 12 市町村は「奄美群島成長戦略ビジョン」のもと、各種施策に取組み着実に成果を上げてきました。

残された課題や社会情勢の変化を踏まえて「群島民の幸福度」をさらに高めるため、関係者が連携する指針として令和5（2023）年にビジョンを改定しました。



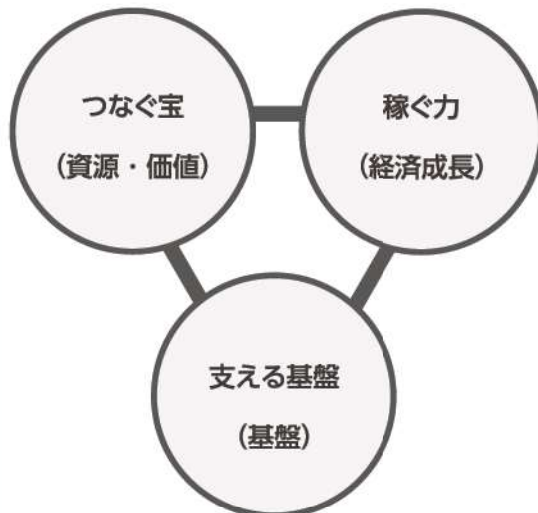
### 基本理念

群島民が幸せに生活するため、前ビジョンの基本理念である重点3分野を継承しつつ、新たに3つの柱（つなぐ宝、稼ぐ力、支える基盤）を基軸として、自然と文化を守り受け継ぐとともに、仕事の創出に重点をおいた産業振興を目指す

### 奄美群島の将来像

- 若者がチャレンジし、夢を実現する島
- 全ての「島ちゅ」が主人公として活躍する島
- 宝を守り、受け継ぎ、世界の人々と共有する島

### 3つの柱



### つなぐ宝3分野

自然環境                      文化  
 教育  
 (教育で自然と文化を次世代に繋ぐ)

### 稼ぐ力4分野

農林水産業                      ものづくり  
 観光 / 交流                      情報通信業

### 支える基盤3分野

ひと                      エネルギー  
 (教育、人材育成 / 確保、定住)                      (再生可能エネルギー)  
 デジタル  
 (DX、情報通信インフラ)